堺市報道提供資料

令和８年 11 月２日提供

秋の火災予防運動を実施します
－大阪ガス株式会社との火災予防啓発を強化－

堺市消防局では、令和 ８ 年秋季全国火災予防運動の実施に合わせ、秋の火災予防運動を以下のとおり実施します。

火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、この運動を通じて火災予防に関する様々な取組や啓発活動を実施し、住民の皆様の火災予防に対する意識の向上を図ります。

また、堺市消防局と大阪ガス株式会社（大阪市中央区平野町 4-1-2　代表取締役社長 CEO　藤原　正隆　氏）が締結している火災予防啓発の連携に関する協定に基づき、大阪ガスサービスショップのサービス担当者が堺市消防局管内の顧客に対し、防火啓発を進めます。

1　期間

令和８年 11 月９日（月）～11 月 15 日（日）

2　対象エリア

堺市消防局管内（堺市、高石市、大阪狭山市）

3　令和８年度全国統一防火標語

「火の確認　いい日を支える　いい習慣」

4　重点推進項目

（1）住宅火災対策の推進

○電気関係の火災予防広報

○住宅用火災警報器・住宅用消火器・防炎品等の普及促進

（2）地震火災対策の推進

感震ブレーカーの普及促進

（3）製品火災対策の推進

○リチウムイオン電池火災の予防広報

○ガストーチによる火災の予防広報

5　主な取組内容

火災予防の啓発活動	公共施設や商業施設への啓発ポスターの掲示等により、火災予防の重要性を広く周知します。
大阪ガス株式会社との連携強化	大阪ガス株式会社が顧客に対して従来から実施しているガスコンロ、住宅用火災警報器及び住宅用消火器の点検と普及促進に併せて、同社と堺市消防局が連携して作成したチラシを活用し、防火啓発を実施します。
感震ブレーカーの普及促進	地震による通電火災の防止に有効な感震ブレーカーの普及促進のため、ホームページ等で広報を強化します。
消火訓練・避難訓練の実施	堺市消防局管内事業所の自衛消防隊と堺市消防局が合同訓練を実施し、災害対応時の連携を強化します。

対象エリア内における普及啓発イベント等の詳細は、以下の堺市ホームページをご確認ください。

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/bosai/shobo/shimin/kasaiyobo/yoboukeihatsu_kasai/1700120211105125950657.html

6　参考

＜堺市消防局と大阪ガス株式会社との火災予防啓発の連携に関する協定＞

堺市消防局と大阪ガス株式会社が連携・協力し、住宅用火災警報器や消火器の普及促進及び維持管理の啓発により住宅防火の推進を図り、堺市消防局管内の安全・安心に資することを目的に、令和元年 12 月 9 日に協定を締結しました。

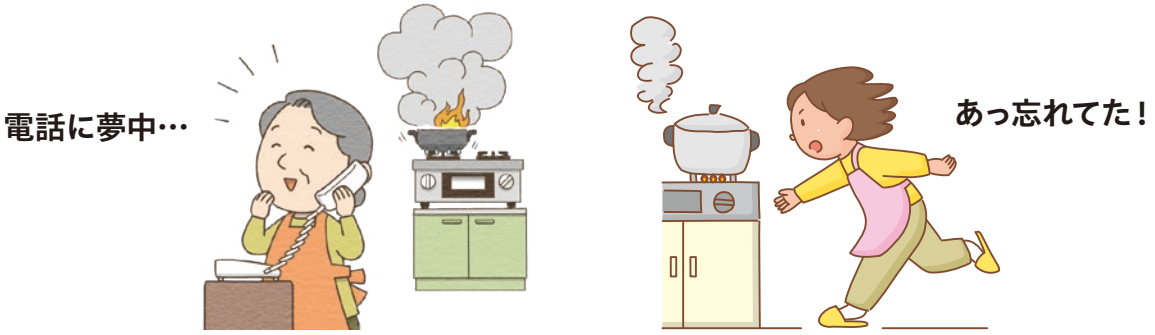
問い合わせ先	担 当 課：消防局 予防部 予防査察課 電　　話：072-238-6005 ファックス：072-228-8161

大阪ガス × 堺市消防局

大阪ガスと堺市消防局は連携協定を結び、火災予防啓発に取り組んでいます。

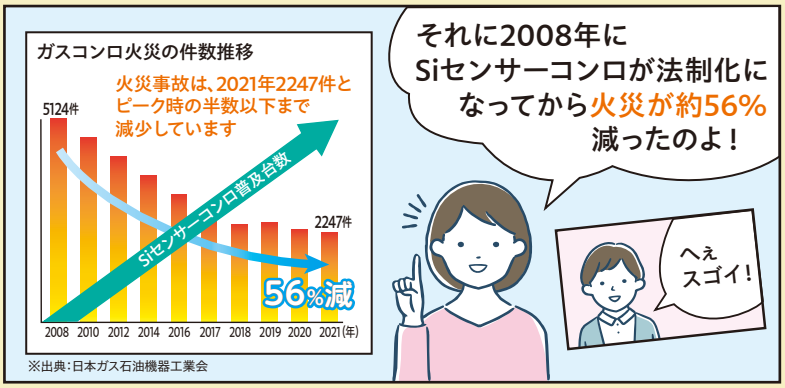
過去10年間で 住宅火災の原因は コンロが最も多い

そのほとんどが消し忘れです



Siセンサーコンロになって、出火件数が減りました。



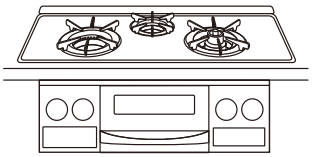


ご家庭のSiセンサーコンロの搭載状況をチェック

☐ ビルトインコンロ

☐ 左／Siセンサー搭載

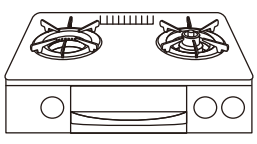
☐ 右／Siセンサー搭載



☐ 据置コンロ

☐ 左／Siセンサー搭載

☐ 右／Siセンサー搭載



堺市消防局 SAKAI CITY FIRE BUREAU

住宅用火災警報器に関するお問い合わせ先
堺市消防局予防部予防査察課
☎072-238-6005
堺市消防局からの最新のお知らせはこちらをご覧ください。
堺市消防局 検索 ホームページはこちらです HP

Facebookもやっています

LINEスタンプも好評販売中!

Instagramもやっています

大阪ガス Daigas Group
大阪ガスグループは、Daigasグループへ。

大阪ガス × 堺市消防局

大阪ガスと堺市消防局は連携協定を結び、火災予防啓発に取り組んでいます。

火災警報器の有効期限を確認してください。

「いざ」というときに火災警報器が適切に作動するように

警報器は設置後10年を目安に交換しましょう。

火災警報器は火災を感知するために常に作動しています。
定期的に作動確認を行い、設置後10年を目安に交換しましょう。



ご家庭の住宅用火災警報器をチェック

☐ 設置場所をチェック

すべての寝室、階段※に設置が義務付られています。

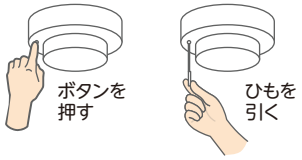
※階段は条件によって設置が必要です。

☐ 期限をチェック

住宅用火災警報器の取替えの目安は設置から10年です。

☐ 正常に作動するかをチェック

スイッチを押すか、ひもを引っ張っても音が出ない場合は、電池切れまたは故障の可能性があります。



電池切れ・故障の場合は取り替えを！

消火器の設計標準使用期限を確認してください。

使用期限を過ぎた消火器は破裂による人身事故の危険性があります。

使用期限が過ぎた消火器は交換しましょう。

特に、腐食、キズ、変形などがみられる消火器は、
たとえ使用期限に達していなくても直ちに交換しましょう。



ご家庭の消火器の使用期限をチェック

☐ 消火器のラベルをチェック

ご使用の消火器のラベルに記載の設計標準使用期限をご覧ください。

設計標準使用期限

表示例

